

研究課題：関節炎の画像診断についての後ろ向き研究

1. 研究の目的：関節炎に伴う画像変化を明らかにします。
2. 研究の概要：関節炎は、突発性から化膿性関節炎まで原因は多岐にわたります。小児に多く、治療の遅れによって関節可動域障害や機能の廃絶を来しうる病態もあり、早期に介入が必要です。診断のため MRI や超音波が有用であります。その後の経過についての画像所見に関しての報告は少ないです。小児であることから、経過観察は長期にわたることが想定されるため、これらの画像所見に精通することによって、経過観察における画像所見から、より早期に機能障害の発見が可能となると考えられます。
3. 研究の方法
研究期間は 2000 年 9 月から 2020 年 6 月までの間で、関節炎に対して加療が行われた患者様の経過を後方視的に調べます。
4. 研究期間
2020 年 7 月から 2020 年 12 月までの 6 ヶ月間で、カルテを調べ、結果をまとめます。
5. 研究に用いる資料・情報の種類
関節炎に経過観察のため検査された患者のその後の経過を、画像検査結果、カルテの記載から、病気に関する事柄（検査所見、治療方法）を調べまとめます。
6. 外部への資料・情報の提供、研究成果の公表
この研究で得られた結果は、医学雑誌などに公表されることがありますが、患者様の名前など個人情報は一切わからないようにしますので、プライバシーは守られます。また、この試験で得られたデータが本試験の目的以外に使用されることはありません。
7. 研究組織
研究分担者：埼玉県立小児医療センター 放射線科 医長 細川 崇洋
研究施設名：埼玉県立小児医療センター 放射線科
連絡先：330-8777 埼玉県さいたま市中央区新都心 1-2

電話：048-601-2200

8. お問い合わせ先・研究への参加を希望しない場合の連絡先
研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- また、資料・情報が当該研究に用いられることについて患者様もしくは患者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、2020年10月30日まで下記の連絡先へお申出ください。その場合でも患者様に不利益が生じることはありません。

埼玉県立小児医療センター
医事担当（代表 048-601-2200）